

質 問 書 (回答)

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 12 月 2 日

「スリランカ国都市開発計画能力強化プロジェクト」

(公示日:2021 年 11 月 17 日/調達管理番号:21a00843)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 p6 第 1 章 企画競争の手続き 8 プロポーザル等の提出 (6)見積書 3) a) ソフトウェア経費(機材費) b) データベース設備・機材費(機材費)	配布資料の R/D によると、土地利用モデリングソフトの Metronomica 用のハードウェアは、Immediate requirement にリストされています。初期には、プロジェクト負担で Metronomica 用のハードウェアを導入し、ソフトは後日スリランカ側が導入するという理解でよろしいでしょうか？あるいは、Metronomica は単体で、ソフトウェア定額計上の 200 万円程のため、データベース構築の定額計上 500 万円内での購入を想定すべきでしょうか？	配布資料上で記載のあった「Metronomica」は、正しくは「Metronamica」となります。誤植につき、修正します。 本プロジェクトで使用するハードウェア、ソフトウェアのいずれについても、スリランカ側が準備する想定はなく、本プロジェクト内で整備を行います。ハードウェアは指示書で指定したリストの機材を本見積りに計上の上、調達してください。 ソフトウェアは、定額計上(200 万円)の範囲内でプロジェクト開始後に調達してください。 データベース構築にかかる定額計上は、データベース構築に必要な経費を対象とし、上述のソフトウェア/ハードウェア調達には適用できません。 ソフトウェア調達にかかる調査結果は「詳細計画策定調査(詳細資料)」に記載の通りです。 Metronomica の使用については、候補の一つではありますが、詳細計画策定時点で決定していません。 プロジェクト開始後に Metromanica の使用をカウ

[ここに入力]

			ンターパート機関と合意し、ソフトウェアの定額計上に収まらない場合は、契約変更を行うこととします。
2	<p>企画競争説明書 p6 第 1 章 企画競争の手続き 8 プロポーザル等の提出 (6)見積書 3) c)第三国視察経費 および 企画競争説明書 p23 第 3 章 特記仕様書案 第 6 条 実施方針及び留意事項 (11) 第三国視察</p>	<p>第三国視察にかかるカウンターパートの予算は、定額 410 万円の計上ですが、このうち、カウンターパートの旅費に含まれる日当・宿泊料の金額はどの程度想定されていますか？ 日当・宿泊料の単価は、専門家と同額(4 号・5 号:日当 3,800 円、宿泊料 11,600 円)でしょうか？ また、第三国視察における同行業務従事者の経費は、提案時に見積もるのでしょうか、それとも視察先が確定した後に変更契約で追加するのでしょうか？</p>	<p>第三国視察にかかるカウンターパートの日当・宿泊単価は JICA スリランカ事務所の内規に基づきます。現規程では、管理職:日当 US\$56、宿泊 US\$175、一般職:日当 US\$48、宿泊 US\$146 が上限です。但し、実際の日当・宿泊単価については、滞在先に応じて上限額内で調整可能とします。 同行業務従事者の経費は、本見積りに含めてください。</p>
3	<p>企画競争説明書 p22 第 3 章 特記仕様書案 第 6 条 実施方針及び留意事項 (8) パイロット事業の実施</p>	<p>パイロット事業の実施にかかる費用のうち、業務従事者にかかる一般業務費(車両借上費など)は、プロジェクト負担であるが、その他のパイロット事業で住民に対するセミナーなどを開催する場合の活動費は、すべてスリランカ側負担でしょうか？</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
4	<p>企画競争説明書 p23 第 3 章 特記仕様書案 第 6 条 実施方針及び留意事項 (12) 執務室の提供</p>	<p>執務スペースは、テーブル1つと椅子3つとのことですが、専門家の人数が多くなった場合、ホテルの会議室などのスペースを借り上げ、その経費を雑費として外見積りに計上してもよいでしょうか？</p>	<p>執務スペースが手狭になる場合は、JICA にてカウンターパート機関と調整します。本プロポーザルにおける本見積りまた外見積りでの計上は不要です。</p>

以上

[ここに入力]